

本号の特集はリベラル・アーツです。

1864年7月に国禁を犯して脱出した新島襄は1865年7月にボストンに到着。ハーディー夫妻との劇的な出会いを経て、10月末にはアンドーヴァーにあるフィリップス・アカデミーへの編入学を許可されました。アンドーヴァーではヒドゥン夫人に家族同様に入受入れられ、身をもってアメリカ人の習慣や考え方を学びます。隣に住む神学生フリンント夫妻から

は英語や聖書の教えを受けます。毎日曜日には教会に出席しました。また、アカデミーのクラス担任ミス・マツキーンからは自宅に何度も招かれ、日本やボストンへの旅程などについてインタビューを受けました。学校内の授業を越えて、このような人々から新島は学校では学びえないことまで学ぶことができました。まさに生きたりべら

ル・アーツです。カリキュラムなしの全人教育と言えましょう。このアカデミー在学中に新島は

同じ敷地内にあるアンドーヴァー神学校の付属教会で洗礼を受けました。彼がもし、アカデミーの年下の生徒たちの中だけにいたら、この期間にキリスト教徒になろうと決意はしなかったでしょう。彼の受洗は生活の中で展開された全人教育の成果と言ってもよいのではないのでしょうか。

『時報』にいつも寄稿いただいている本井康博先生から、新島の授洗者を問う興味深い論考が寄せられました。この件については新

島本人の証言がありません。本井先生の推理が躍動する所以です。特集以外の記事も充実しています。同志社各校の現在について多くを知っていただけるものと思います。

パネルディスカッションに加わりご講演くださった先生方、筆を執ってくださいくださった多くの方々には紙面を借りて御礼申し上げます。(石川)

●同志社広報委員会小委員会委員

ABC順・○印委員長

- |                        |       |      |
|------------------------|-------|------|
| 大学理工学部准教授              | 坂東    | 博    |
| 小学校事務長                 | 藤井    | 邦宏   |
| 大学スポーツ健康科学部教授          | 藤田    | 宏昭   |
| 女子大学生活科学部准教授           | 平光    | 睦子   |
| 幼稚園教諭                  | 市瀬    | ゆかり  |
| ○大学神学部教授               | 石川    | 立一   |
| 大学心理学部准教授              | 石川    | 信    |
| 大学広報部長                 | 岩田    | 一喬   |
| 中学校・高等学校事務長            | 鎌田    | 伸    |
| 大学文学部教授                | 金谷    | 益    |
| 大学政策学部教授               | 井川    | 圭司   |
| 大学社会学部准教授              | 河崎    | 吉紀   |
| 国際中学校・高等学校事務長          | 貴志    | 浩行   |
| 法人事務部長                 | 北     | 幸史   |
| 女子大学総務部広報課長            | 北村    | 博子   |
| 大学生命医科学部准教授            | 小林    | 耕則   |
| 大学法学部教授                | 黒坂    | 淳    |
| 女子大学薬学部教授              | 桑原    | 幸子   |
| 女子大学看護学部准教授            | 光木    | り子   |
| 女子大学現代社会学部教授           | 三宅    | えり   |
| 大学グローバル地域文化学部准教授       | 水谷    | 智    |
| 大学グローバル・コミュニケーション学部准教授 | Peter | NEFF |
| 大学経済学部准教授              | 奥田    | 以在   |
| 女子大学学芸学部教授             | 関口    | 英里   |
| 法人事務部校友同窓課長            | 田中    | 裕一   |
| 国際学院事務長                | 谷口    | 秀隆   |
| 大学文化情報学部准教授            | 津村    | 宏一   |
| 香里中学校・高等学校事務長          | 内山    | 栄秋   |
| 女子中学校・高等学校事務長          | 植村    | 千巧   |
| 大学広報部広報課長              | 植村    | 葉子   |
| 大学商学部准教授               | 瓜生    | 夏美   |
| 女子大学表象文化学部教授           | 若本    |      |

●編集協力 アルカダッシュ

●同志社時報の申し込み

- ・送料(1冊分200円)のみのご負担でご読いただけます。
- ・お申し込みは、綴じ込みハガキをご利用ください。
- ・宛先 〒602-8580 京都市上京区今出川通烏丸東入 同志社大学広報課

同志社時報 第141号  
 編集人 石川 立  
 発行人 水谷 誠  
 発行 学校法人同志社  
 同志社大学広報課同志社時報係  
 電話 (075) 251-3120  
 印刷所 日本写真印刷株式会社  
 2016年4月1日発行

【訂正】

140号に誤りがありました。下記のとおり訂正し、お詫びします。

「お知らせ・同志社女子大学史料室」 上から9行目 ×5月2日(金) ○5月2日(日)